

扱主任者，などがあつた。

## 2) 知識・技術の向上

学会，研修会，サークル，セミナー，講習会，シンポジウム，公開講座，展示会等に参加して新しい技術，ノウハウ，実験知識等を取得；プログラミング技能，IT 関係の技能の取得；関係する本（雑誌，論文，新聞記事）等を読む；数学や物理を再度勉強している，などが挙げられていた。

## その他

回答率は 37%であつた。

### 1) 資格等（科学技術関係以外の資格取得）

科学技術関係以外の資格としては，簿記，法律学，会計学，弁理士，税理士，社会福祉士，社会保険労務士，所属業界の資格，図書館司書，MBA，教員免許，国際的に通用する資格（PMP, CISSP），などが挙がっていた。

### 2) 語学等の習得

英会話および TOEIC，英検等が多かつたが，ドイツ語，フランス語なども。

### 3) 講習会等への出席・参加

心理学，健康，美容の講習会等への出席・参加など。

### 4) その他の努力している項目

心の問題，環境問題などの勉強のほかに，「職探し」という記述も。

## 4. 10 その他の意見（自由記述）

「その他のご意見（出身学科への要望，後輩へのメッセージなど）をご自由にお書き下さい。」という自由記述の質問に対して記述があつたのは 52%である。学科や大学へと後輩へのメッセージが約半数ずつであつた。付録 6-2 に差し支えないと思われる形でそのまま載録するが，ここには主な意見を分類して例示する。

### A 出身学科・大学へのメッセージ

#### A1 授業に対する意見

##### (a) 物理関係

物理現象の原理に興味を持つことができ，おもしろさ（法則発見の歴史；人物伝など）

が伝わる授業を；狭い範囲を集中的に教えた方が効率がよい；議論をする授業を；講義内容を日常生活の体験や情報と関連付けてほしい；教員自身が物理への情熱をもって語るべき；物づくりの授業を続けて欲しい，など。

(b) 語学等

語学等の授業に関する意見には，英語教育は物理の論文を読む能力やプレゼン能力を高める授業を；デジタル回路やC言語の授業もぜひ；第二外国語は不要，など。

(c) 一般的な事項

少人数教育を大事に；講義で何を身につけさせたいかを明確に；授業内容があまりに難しく実用性との結びつきや目的が不明だった；日本の国際上の立場や技術力などを学ぶ授業もあるとよい，など。

A2 学科に対する意見

(a) 学科の教育内容

企業でのインターンシップがよかった；企業人養成の大学に成り下がらず，伝統的な自然科学教育を；英会話の語学実習も組み込めないか；対人コミュニケーション能力の育成も；1年のうちから現在の研究テーマをわかりやすく紹介する授業を；企業で活躍している研究者に開発のポイントなどを聞ける授業があるとよい，などがあつた。

(b) 学科自身への要望

学科名をころころ変えないで欲しい；理系出身者のマネジメントはニーズが高いので物理とマネジメントの融合を；物理学科が育てようとする人材像があまりにも不明確；製品開発を行う企業と基礎研究を行う大学との次元の違いを伝える機会を；物理学科出身が就職に不利ということについて企業の認識を変える努力を；科学者，技術者どちらで生きるかの二択をできるだけ早い時期に考える場を；卒研が非常に有意義だったので3年生から始められないか，など。

A3 大学に対する意見

研究教授と教育教授を分けるのがよいのでは；大学と企業との研究に対するスタンスの違いなどギャップの大きさを埋める仕組が必要；学力不足の学生が増加しているので安易にAO入試などをすべきではない；できの悪い学生に手をかけてほしい；技術者の数を増やさないとインドや中国に負ける；卒業の基準をもっと厳しく，などが挙げられていた。

## B 後輩へのメッセージ

論理的考え方を身につけよ；分析力，仮説立案，検証能力を身につけよ；物事をしっかり考えよ；自ら作ることにもっと興味を；英語力が低下しないうちに原書の輪講などをせよ；物理的なセンスが役立つことは実社会で無数にあるので全ての科目に全力で取り組んでほしい；企業に入ってから方向性が定まるので，大学では基礎をしっかり勉強してほしい，などの声があった。

## C 物理学コミュニティ・社会へのメッセージ

文系と理系とに分けようとするは無意味ではないか，社会では両方必要なのだから；理科離れの原因は，理科系出身者の待遇が著しく低いこと，独立することも困難なこと（社会貢献度では大きいのに）などがある；国レベルでは全体の底上げをどう図るかが重要；理科離れ対策として，分かりやすく解説された HP を構築してほしい；学問が身近な環境である世の中になるよう願う；基礎学力低下が心配，とくに小学校教育の取り組みの必要性を痛感，など。

## D その他のメッセージ

「出身学科や後輩よりも自分がしっかりと人生を歩むことが先決だ」という自分へのいましめ，大学や恩師への感謝などがあった。また，「アンケートの目的・意図がわかりにくい」，「今回のアンケートでは物理分野の教育改善に結びつかない。物理教育の充実に何が必要かを問うべき」という指摘もあった。今後のアンケートの項目の設定等に考慮すべき意見と考えられる。